

変更来歴		
	平成 28 年 8 月 26 日 発行	新規作成
R1	平成 28 年 12 月 29 日 改訂	2.2 発生条件追記
R2	平成 29 年 7 月 4 日 改訂	Windows Server 2016 対応追記
R3	平成 29 年 9 月 5 日 改訂	Win Server 2016 注意事項参照先追記 2.1 2)a) 表記上の変更に“サービス名”を追記

お客様各位

ネットアイキュー株式会社

Reflection for Secure IT Windows サーバ 8.2 SP1 リリースノート

この度 Reflection for Secure IT Windows サーバ 8.2 SP1 を国内リリースする運びとなりました。
以下 その内容と入手方法につきましてご案内申し上げます。

記

1. 対象製品

- ・ Reflection for Secure IT Server for Windows バージョン 8.2 SP1
(以下、慣例にて「RSIT Windows サーバ 8.2 SP1」と表記)

[注]: ・今回は RSIT Windows サーバのみがバージョンアップ対象。その他 RSIT 製品は従来通り。
(・RSIT Windows クライアント 7.2 SP5、・RSIT UNIX サーバ/クライアント 8.0 SP2)
・今回 8.2 SP1 から Attachmate ブランドから Micro Focus ブランドに変更。
製品仕様の一貫性と 他製品との相互接続性は、従来通りです。


2 変更内容

- ・従来バージョン 8.2 からの主な変更内容は、以下の通りです。

2.1 機能追加/仕様変更

0) サポート OS の追加

- ・ Windows Server 2016 をサポート。

[注]: 注意事項あり。詳細は、テクニカルサポートページ FAQ No.8179: 
<<http://attachmate.okweb3.jp/EokpControl?&tid=61162&event=FE0006>>
「Windows Server 2016 への対応について」の添付解説資料
『Windows Server 2016 への対応について.pdf』を参照下さい。

1) オプション追加

sftp クライアントへの ls -l コマンド 所有者/グループ名情報返送仕様をオプション化しました。
システム構成や対象数に依存した処理遅延問題に配慮。

2) 社名(ブランド名)変更に伴う諸変更

(*) 買収に伴い 旧 Attachmate 社 から 新 Micro Focus 社に変更

a) 表記上の変更

- ・ GUI 設定画面、インストール画面、SOFTWARE LICENSE AGREEMENT 内容、サービス名 等

b) (デフォルト)インストール先、設定情報保存先パスの変更

- ・ インストール先パス: "C:\Program Files\Micro Focus\RSecureServer"
- ・ 設定情報保存先パス: "C:\ProgramData\Micro Focus\RSecureServer"

尚、既存旧 Ver.に上書き適用し Update した場合は、自動的に従来内容を新保存先へコピーします。


3) Microsoft Visual C++ 2013 Redistributable Package (Visual C++ 再頒布可能パッケージ) の使用:

- ・ 導入先環境に該当ランタイムコンポーネントが無い場合、インストール時に自動導入されます。

4) 鍵交換アルゴリズム デフォルト値の変更

- ・ "diffie-hellman-group1-sha1"と"gss-group1-sha1 with Kerberos 5"をデフォルト指定から削除。
(“Logjam” TLS 脆弱性 [CVE-2015-4000]対応のため)
但し、既存旧 Ver.に上書き適用した場合は、従来設定内容を引き継ぎます。

2.2 不具合対策内容

- 1) 有効な Radius server から "PW_ACCESS_ACCEPT"応答を受信時にサービスが停止する問題
[発生条件: (a) RSIT Windows サーバ 7.0~8.2] 

2) RSIT 以外の個別問題の影響を受け、"Failed to start the server due to error in validating the evaluation period."メッセージを表示しサービスが開始しない問題

[発生条件：(a) RSIT Windows サーバ 7.0～8.2 (b) 但し、下記個別特殊環境に遭遇時： 

Microsoft DLL システムファイルと依存性を持つ他のアプリで Ver.不一致のエラー検知時]

3) LDAP home directory へのアクセス許可がない場合に ログインが長時間かかる問題

[発生条件：(a) RSIT Windows サーバ 7.0～8.2] 

3. 対応プラットフォーム

a) Windows Server 2016 (x86-64) 

b) Windows Server 2012 R2 (x86-64) c) Windows Server 2012 (x86-64)

d) Windows Server 2008 R2 (x86-64)

[注 1]：8.2 SP1 から、Windows Server 2008, Windows 7 は未サポートになりました。

[注 2]：2017年7月4日より Windows Server 2016 を追加サポート致しました。 

4. 入手方法

[A] ボリュームライセンス(VPA)保守契約のお客様：

・弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにログインし該当製品を入手します。

<手順>

1) 弊社「Attachmate ダウンロードライブラリ」サイトにアクセス

i) 直接 URL (<https://download.attachmate.jp/Login.aspx>) を入力 あるいは、

ii) 日本語ホームページ (<https://www.attachmate.com/ja-jp/>) から

> [サポート&サービス] > [ダウンロード] とブラウザ

2) 表示「Attachmate ダウンロードライブラリを使用」ページにおいて、

お手元控えの"ユーザ名"、"パスワード"を入力しログイン

3) 表示「保守の内容」ページ内において、本製品の"ダウンロード"をクリック

4) 表示「Reflection for Secure IT Windows Server」一覧から"ファイル名"をクリックし入手

～ Current Product Release 欄が今回対象 8.2.1(8.2.1079)です。

ファイル名欄 "rsitservwin-8.2.1.1079-wx64.exe"をクリックし、次ページに進みます。

(「Supplemental File - Utility」一覧表内の "PKI Services Manager" は、

PKI 環境利用でない限り関係ありません。)

5) 表示「ファイル情報とダウンロード」内容を確認しダウンロードの操作を実施

～ 下部枠内の"輸出規制を含むソフトウェアライセンス使用許諾契約に合意します"をチェックし、

"ダウンロード:" ファイルをクリックしてダウンロードを開始します。

[B] シングルパッケージ購入のお客様：

・最新版 8.2 SP1 へのアップグレードをご希望のお客様は、下記お問合せ先までご連絡下さい。

有償にてバージョンアップを承ります。

5. お問合せ先

ネットアイキュー株式会社

Tel: 03-5797-8700 (代表)

Email: j-info@microfocus.com

以上